

## 教育委員会定例会（平成28年5月）会議録

1 日 時	平成28年5月10日（火）15:00～17:00
2 場 所	別子銅山記念図書館 多目的ホール
3 出 席 者	<p>教 育 長 関 福生</p> <p>委 員 三木 由紀子 伊藤 嘉秀 宮内 文久 長野 美和子</p> <p>事務局長 武方 弘行</p> <p>次 長 高橋 良光 曾我 幸一 横井 邦明 三沢 清人</p> <p>課 長 高橋 正弥 曾我部 みさ 桑原 一郎 菅 春二 久葉 裕可</p>
4 教育長及び 教育委員会事業報告	<p>4月事業報告及び5月事業予定について</p> <p>その他</p>
5 記録者氏名	社会教育課 岡部 文仁
6 会議の概要	<p>&lt;教育長及び教育委員会事業報告&gt;</p> <p>&lt;議案&gt;</p> <p>議案第21号 平成28年度新居浜市奨学資金奨学生等の決定 について（原案可決）</p> <p>&lt;いじめ、不登校等生徒指導関係&gt;</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <p>平成27年度小・中学校学校評価について 平成28年度新居浜市教育委員会重点事業</p>

<p>関教育長</p>	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただいまから平成28年第5回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、三木委員さん、宮内委員さんをお願いいたします。会期は本日限りといたします。</p> <p>平成28年第4回定例会会議録承認は、長野委員さん、三木委員さんにご署名をいただいております。教育長及び教育委員会事業報告を行います。各課長から報告をお願いいたします。</p>
<p>三沢次長兼社会教育課長</p>	<p>それでは、お手元の平成28年5月定例会議案書の2ページをご覧ください。</p> <p>社会教育課の4月及び5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4月 4日 教育委員会定例会（第4回）（市民文化センター）  15日 平成28年度新居浜市公民館連絡協議会総会（リーガロイヤルホテル）  22日 新居浜市連合婦人会大会及び第67回総会（市民文化センター）</p> <p>5月 8日 少年補導委員協議会総会（ウイメンズプラザ）  10日 教育委員会定例会（第5回）  14日 平成28年度新居浜市PTA連合会総会（市民文化センター）  15日 校区運動会（12校区）  16日 新居浜ユネスコ協会定期総会（愛媛新聞新居浜支社）  22日 校区運動会（若宮・浮島校区小学校運動会と合同）  24日 青少年センター運営協議会（市民文化センター）</p>
<p>高橋学校教育課長</p>	<p>学校教育課の4月及び5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4月 8日 小学校入学式  （入学者1,059名、別子小学校除く）  11日 中学校入学式  （入学者1,096名、ひびき分校除く）  12日 平成28年度第1回小中学校長研修会（文化センター）  14日 新居浜市標準学力調査</p>

	<p>21日 平成28年度第1回 小中学校教頭研修会 (文化センター)</p> <p>23日 市長旗・杯争奪中学校選手権大会(29～30日)</p> <p>25日 学力向上推進委員任命式</p> <p>5月10日 管理主事・市教委学校訪問(南中学校) 【～7月4日 各小中学校 管理主事・市教委学校訪問】</p> <p>18日 ESD推進事業協議会(市庁舎)</p> <p>24日 新居浜租税教育推進協議会(税務署)</p>
<p>曾我部スポーツ文化課 長</p>	<p>スポーツ文化課の4月及び5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4月 9日 春の市民文化祭美術の部(～15日) (あかがねミュージアム)</p> <p>9日 春の市民文化祭芸能の部(文化センター大ホール等、入場者2,652名)(10日、23日、24日)</p> <p>17日 NHKのだ自慢 (市民文化センター大ホール・930名の観覧者)</p> <p>16日には予選会が行われ 1,065名の観覧者</p> <p>5月 8日 第36回三浦旗少年剣道大会(山根体育館)</p> <p>22日 ふるさと写生大会(あかがねミュージアム・申込者70～80名)</p>
<p>曾我次長兼発達支援課 長</p>	<p>発達支援課の4月及び5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4月 8日 県立新居浜特別支援学校 始業式</p> <p>11日 県立新居浜特別支援学校 入学式 (児童生徒数計256名、新居浜居住者約40%)</p> <p>12日 県立新居浜特別支援学校川西分校 入学式 (児童生徒数計36名、新居浜市居住者約60%)</p> <p>19日 第1回小中特別支援教育コーディネーター研修会 特別支援学級担任者役員会 (ふれあいプラザ)</p> <p>22日 第1回学校支援員連絡会 (こども発達支援センター)</p> <p>5月 6日 第1回特別支援学級担任者会</p>

	<p>通級指導教室担任者会 (市民文化センター大会議室)</p> <p>18日 第2回学校支援員連絡会 (こども発達支援センター)</p> <p>19日 第1回教育支援委員会 (こども発達支援センター)</p> <p>6月 3日 第53回小中学校ふれあい運動会 (市民体育館) (参加予定人数約200名)</p>
<p>桑原学校給食課長</p>	<p>学校給食課の4月及び5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4月12日 学校給食センター 給食はじめ</p> <p>5月20日 第1回新居浜市学校給食会理事会 (泉川公民館) 栄養職員会 (給食センター)</p>
<p>横井次長兼図書館長</p>	<p>図書館の4月及び5月の主な行事についてご報告いたします</p> <p>4月 5日 ブックスタート事業 (37名・22名) (~6日) 保健センターでの5か月児健康相談時に2冊絵本が入ったブックスタートバッグを手渡しし、読書の大切さを説明しています。</p> <p>7日 乳幼児向けお話し会 (子ども42名、大人35名)</p> <p>13日 幼児(3歳~小学校3年生)向けお話し会 (子ども57名、大人11名)</p> <p>16日 小学生向けお話し会(子ども5名、大人2名)</p> <p>27日 幼児向けお話し会</p> <p>○特設展示 『地震に備える~その時自分の身を守るために~』 熊本大地震の発生に伴い、市民の防災意識を高め、災害に備えてもらうために関連本を50冊急遽展示しました。 朝日新聞(4/21)、読売新聞(4/22)記事掲載</p> <p>5月 1日~8月20日 第58回こどもの読書週間事業として、『新居浜市立図書館こども読書通帳マラソン』を実施します。期間中にエントリーしてもらい読書冊数を競います。優秀者に表彰状授与します。(8月27日予定)現在のべ40人ほどエントリーしています。</p> <p>10日 ブックスタート事業 (~11日)</p> <p>11日 幼児向けお話し会</p>

	<p>19日 第29回健康講座      十全総合病院 こどもリハビリテーション室      藤井雅之主任      『子供の発達について～脳の発達と遊びの関係』      乳幼児（0歳～3歳）向けお話し会</p> <p>21日 小学生向けお話し会</p> <p>25日 幼児向けお話し会</p> <p>28日 別子銅山に関する本の解説講座『別子銅山を読む』      第1回『住友の歴史 上下巻』      講師：坪井利一郎（図書館）</p> <p>○テーマ展示</p> <p>一般展示 『心の旅・・・全国寺社巡り』</p> <p>児童展示 第58回こどもの読書週間関連展示      『たくさんのふしぎ傑作集』（福音書書店）      シリーズを展示</p>
<p>菅総合文化施設管理課      長</p>	<p>総合文化施設の4月及び5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4月14日 来館者20万人到達（4月30日表彰）</p> <p>29日 「新居浜の美術 昨日・今日・明日Ⅲ光風会を中心に」（～6月12日）      ピアノ公開修復開始      ゴールデンウィークイベント（～5月8日      17事業）</p> <p>参加者は、10,680人で1日1,000人ほどとなり、正月のときと同じくらいの入館がありました。</p> <p>30日 太鼓台入れ替え（宇高から土橋）</p> <p>5月3日・4日開催予定だったあかがねマーケットについては、強風のため中止となりました。</p> <p>15日 クラシックの授業 ベートーベンその素顔と音楽      14日に、市内中学生数名に公開クリニックを行います。</p>
<p>関教育長</p>	<p>教育長の4月及び5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4月 1日 辞令交付式</p> <p>5日 新居浜工業高等専門学校入学式      （市民文化センター）</p>

	<p> 11日 別子中学校入学式  12日 小中学校長研修会  13日 教科研修会（宮西小・金子小）  15日 女性連合大会（ウイメンズプラザ）  16日 新居教研定期総会  17日 NHKのど自慢大会（文化センター・大ホール）  20日 郷土芸能保存連絡協議会定期総会  21日 新居浜市食生活改善推進協議会総会  （ウイメンズプラザ）  29日 光風会開展式（あかがねミュージアム）  30日 榎木孝明氏講演会（あかがねミュージアム）  5月 5日 「春は子ども天国」事業（銅夢にいほま 外）  8日 三浦旗少年剣道大会  バスケットボールトップアスリート事業  （商業高校）  9日 国体実行委員会  15日 ソロプチミスト30周年記念式典  （リーガロイヤルホテル）  16日 臨時議会  18日 四国都市教育長会（徳島市）  19日 全国都市教育長会（徳島市）（～20日）  31日 市町教育委員会教育長会議（愛媛県庁）  以上で、一般報告を終わります。   ただいまの4月及び5月の主な行事について、何かご質問やご意見等はございませんか。   本日の議案は第21号の1議案でございますが、第21号は個人の情報に関する議案でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第15条の規定により、この会の最後に非公開（秘密会）で審議させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。   委員一同 はい。   関教育長 ご異議がないようですので、最後に非公開で審議させていただき </p>
--	---

高橋次長	<p>ます。</p> <p>それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>お手元の生徒指導関係資料をご覧ください。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 いじめについて</li> <li>2 不審者情報</li> <li>3 交通事故について</li> </ol>
関教育長	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは、その他に移ります。</p> <p>平成27年度小・中学校学校評価について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
高橋次長	<p>教育委員さんには、小中学校それぞれの学校評価の資料を配布させていただいております。この学校評価の公表についてですが、前年度に比べて学校だより等への掲載100%、ホームページへの掲載93%と、学校の方も積極的に、自分の学校の取組を公開するというような姿勢が伺えます。学校関係者の方々に評価していただいた結果についても、学校だより等への掲載93%、ホームページへの掲載90%とどちらも、前年度よりも積極的に公表する姿勢が数値になって表れていると思います。</p> <p>市内で統一して行っている学校評価の項目がございますので、それについて少し説明させていただいたと思います。対象は、小中学校の全教職員ということで、統一した評価項目については、平成21年度から実施しておりまして、平成26年度からは学力向上推進委員会ができたので、その中で共通の取組目標として設定したものが各学校で実際に取り組まれているか、検証するために、この項目を設定しております。</p> <p>まず、最重要課題にしております、ESDの推進による楽しい学校づくりということでは、前年度では、「よくできている」、「できている」合わせて78.2%に対して、今年度は90.1%です。</p> <p>確かな学力の定着と向上についてですが、教職員の授業改善の取</p>

組については、前年度では93.8%に対して、今年度は97.7%とこれも非常に高い伸びを示しており、どの先生についても自分の授業を改善しなければならないという意識を持っていることが分かります。次に学習のねらい、授業の流れというのは、個別支援委員会というのが学力向上推進委員会の部会ですが、その部会が決定した項目で、授業の中でねらいや流れをきちんと提示できているかということですが、まず授業のねらいについては、前年度が95.9%、今年度が98.1%、流れについては、前年度が87.9%、今年度が88.7%ということで非常に高いところで伸びを示しております。

続いて、家庭学習の充実についてですが、宿題の出し方の工夫については、89.8%から92.5%となっております。家庭学習の手引の作成について、97.6%から97.0%と若干下がっておりますが、97%ということで丁寧な対応ができていたのではないかと思います。自主学習の推奨ということで、予習、復習ができているかどうかについて、新居浜市ではこの項目が課題でしたが、前年度が76.2%、今年度が85.7%ということで、この取組については10ポイント以上の伸びがあるという結果になっております。長期休業中の家庭学習については、89.9%から94.1%に伸びております。

児童生徒への個別支援について、分からない状況をそのままにしないということについても、88.4%ということで前年度よりも高くなっており、基本的な学習内容が身につくよう努力しているという項目に関しても、95.4%と前年度より10ポイント以上高くなり、取組が進んでおります。新居浜市では、特別支援教育のハンドブックを作成しておりますが、その活用については67.7%と、活用者は3人に2人ということで、これについては、今後力を入れていかなければならないと思っておりますが、昨年よりは4ポイントほど上昇しております。

続いて、「Q-U」の活用についてですが、93.0%ということで、職員研修で必ずこれを研修するということにしておりますので、100%目指して、進めていきたいと思っております。体力、運動能力の項目についてですが、70.2%と前年度よりは上がっておりますが、学力に比べて運動能力についても今後取組が必要かと思っております。小中連携についてですが、84.6%と前年よりも2ポイント上昇しております。あいさつ日本一のまちづくりについてです



	<p>が、昨年度は83.3%、今年度は92.5%と10ポイントほど上昇しております。あいさつが盛んなまちづくり、今後とも生徒の心を育てる活動の核となるように実施してきたいと思います。学校評議員制度の活用についてですが、92.9%から100%と学校評議員がより学校に身近な存在となり、学校運営の一助となっていけばと思っております。以上、評価の報告を終わります。</p>
<p>関教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、何かご質問やご意見等はございませんか</p>
<p>三木委員</p>	<p>全ての児童生徒に基本的な学習内容が身に付くよう努力しているという項目のあまりできていないという回答が前年度と比べて、非常に下がっているのですが、要因は何かあるのでしょうか。</p>
<p>高橋次長</p>	<p>平成26年度に新居浜市学力向上推進委員会ができ、26、27、28年度と確実な成果を上げていることを以前にご報告させていただきましたが、こうした活動が一人一人の子どもを大事にするというところに結びついているのではないかと思います。学力の向上については、分かる授業が基本であり、それを提供して、その上で分からない子どもに対して丁寧に関わっていくという支援が重要であるという、そういう意識が少しずつ教員の間にも芽生えているのかなという印象を受けました。</p>
<p>関教育長</p>	<p>ありがとうございました。その他ございませんか。</p>
<p>長野委員</p>	<p>本当に素晴らしい成果を確実に出していると思います。取り組んでいることは間違いのないと思います。ただ、確実に成果を上げるといことで、教員に対しての負担については、学校の中でももちろん教頭、校長先生を中心に知っていると思いますが、教育委員会ではどのような対応をされていますか。</p>
<p>高橋次長</p>	<p>まず、一つ目は教職員の超過勤務の実態把握について、労働衛生管理表というものを各学校に配布して、教員が何時に出勤して、何時に退出しているのかを記録しています。月に80時間を超えますと、勤務日数が約1か月20日なので、1日4時間を超えることになりまして、管理職の方から面談をして、無理していないか、仕事</p>

	<p>の内容等を確認することとなっています。100時間を超えますと、産業医との面談が必要であるという規定がありますので、一つはそのような勤務時間を管理するものを作ることで、先生方にも勤務時間の長さについて意識づけをしています。</p> <p>もう一つについては、最近、文科省を中心に学校への調査ものが教員の負担になっているという調査結果があり、文科省の方も、調査の精選、調査の回答方法の簡略化など、心がけておりますので、市教育委員会としても、無駄な調査、通達等をして、学校現場に多忙感を与えないように心がけております。なお、学校の方には、学校行事の精選をお願いしております。学校側は、行事を行いますと、成果があるものですから、弊害よりも成果が目がいって、どんどん行事が増えていきがちになります。例えば、家庭訪問を短縮するというような取組を行っているところもあります。市教育委員会としても、委員会行事、会議等も精選して、一人の先生が会議に参加し、そのしわ寄せが他の先生、子どもにいくというようなことがないように、心がけていきたいと思っております。</p>
<p>関教育長</p>	<p>次に、平成28年度新居浜市教育委員会重点事業について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>三沢次長兼社会教育課長</p>	<p>社会教育課の平成28年度 重要事業・課題等についてご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p><b>【重要事業】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新しい公民館創造プロジェクト事業</li> <li>2 学校支援地域本部事業</li> <li>3 公民館施設環境整備事業</li> <li>4 公民館耐震補強対策事業</li> <li>5 放課後児童クラブ運営事業</li> <li>6 放課後児童クラブ障害児対策事業</li> <li>7 放課後児童クラブ運営補助事業</li> <li>8 放課後子ども教室推進事業</li> <li>9 学校開放照明設備整備事業</li> <li>10 海外高校生日本語スピーチコンテスト開催事業</li> </ol> <p><b>【課題等】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 高齢者生きがい創造学園の運営の検討</li> </ol>

<p>高橋学校教育課長</p>	<p>2 コミュニティ再生のための地域活動拠点としての公民館のあり方の検討</p> <p>3 生活支援コーディネーターの配置</p> <p>4 放課後児童対策事業の統合</p> <p>学校教育課からご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p><b>【重要事業】</b></p> <p>1 別子中学校学び創生事業</p> <p>2 放課後まなび塾運営事業</p> <p>3 生きた英語教育推進事業</p> <p>4 全国お手玉大会開催事業</p> <p>5 公立学校施設長寿命化計画事業</p> <p>6 持続可能な開発のための教育（ESD）推進事業</p> <p>7 学校教育環境等の整備の推進</p> <p><b>【課題等】</b></p> <p>1 公立小中学校の適正規模・適正配置に関する検討</p>
<p>曾我部スポーツ文化課長</p>	<p>スポーツ文化課からご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p><b>【重要事業】</b></p> <p>1 芸術文化振興事業</p> <p>2 スポーツの振興と競技力の向上</p>
<p>久葉スポーツ文化課参事兼広瀬歴史記念館長</p> <p>曾我部スポーツ文化課長</p>	<p>3 旧広瀬邸庭園整備事業</p> <p><b>【課題等】</b></p> <p>1 平成29年度えひめ国体にむけた準備</p> <p>2 郷土資料室の運営</p>
<p>曾我次長兼発達支援課長</p>	<p>発達支援課からご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p><b>【重要事業】</b></p> <p>1 早期からの教育相談・支援の充実</p> <p>2 特別支援教育の充実・体制の整備</p> <p>3 地域生活における自立に向けた支援体制の整備</p> <p><b>【課題等】</b></p> <p>1 専門職員の確保と育成</p>

<p>桑原学校給食課長</p>	<p>学校給食課からご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p><b>【重要事業】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校給食多子世帯支援事業の推進</li> <li>2 学校給食施設整備計画の検討</li> <li>3 アレルギー対応基本方針（仮称）の策定</li> </ol> <p><b>【課題等】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校給食費の未納対策</li> <li>2 地場産物等を活用した食育の推進</li> <li>3 学校給食費の適正化</li> <li>4 市費栄養士の適正配置</li> </ol> <p>課題に掲げておりました、学校給食費の未納対策と関連しまして、現在の未納状況について資料に基づきご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 未納状況</li> <li>2 回収状況</li> </ol>
<p>横井次長兼図書館長</p>	<p>図書館からご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p><b>【重要事業】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ふるさと学習及び生涯学習活動の支援、推進と機会の提供</li> <li>2 地域資料の保存と情報発信、ロビー展の推進</li> <li>3 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進</li> </ol> <p><b>【課題等】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 図書館全体のリファレンス力の向上</li> <li>2 郷土資料の確保</li> <li>3 計画的な施設の整備</li> </ol>
<p>菅総合文化施設管理課長</p>	<p>総合文化施設管理課からご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p><b>【重要事業】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民参加型事業の推進（総合文化施設）</li> <li>2 企画展の実施（美術館）</li> </ol> <p><b>【課題等】</b></p>

<p>関教育長</p>	<p>1 市民による支援組織との連携強化 2 学校との連携</p> <p>ただ今のご説明で、何かご質問やご意見はございませんか。</p>
<p>宮内委員</p>	<p>3点ほど教えていただきたいことがあるのですが、まず学校教育課の7ページ部分の新居浜小学校のタブレット端末について、学校独自でデータベースを作られるのでしょうか。</p>
<p>高橋学校教育課長</p>	<p>先ほどの新居浜小学校のタブレットについては、5年リースで端末そのものと教育用ソフトを利用する予定になっております。端末につきましては、サーバー1台とノートパソコン2台、タブレット60台に無線環境を整備して、教育用ソフトのリースも合わせた上での予算執行を予定しております。</p>
<p>宮内委員</p>	<p>新居浜の小中学校の適正配置についてですが、新居浜市の総合戦略と教育委員会との関わり合いやどちらがイニシアティブをとって行っていくのかそこらへんのことを教えていただけますか。</p>
<p>高橋学校教育課長</p>	<p>公立学校施設の適正配置についてですが、基本的には、教育委員会としての基本的な方針はあるべきと思っております。方針にしたがった政策として、市長部局とどちらが上位の政策なのかというのは難しいと思います。ちょうど、今年度と来年度で、学校施設の長寿命化計画を策定することとしておりますので、その中での学校再配置計画との整合性を図り、総合戦略の中にある再配置計画に反映できればと思っております。教育委員会の中で、昨年度、適正配置の委員会を立ち上げる設置要綱を起案したところ、総合戦略の中で公共施設再配置計画を作るということになりまして、少し時間をかけて行うということで、昨年度は立ち上げを見送った経緯もあります。したがって、総合戦略と歩調をあわせて、進めるのが良いと考えております。</p>
<p>宮内委員</p>	<p>発達支援課の11ページの一番下に、早期療育通園事業の運営の強化という項目がありますが、これはことばの教室やこころの教室を積極的に展開したいということでしょうか。</p>

<p>曾我次長兼発達支援課長</p>	<p>そういうことですね。</p>
<p>宮内委員</p>	<p>お母さんに発達が遅れている、育ちが遅れているということに気付きを促すことが大切だと思うのですが、それについて何か取組はされてますでしょうか。</p>
<p>曾我次長兼発達支援課長</p>	<p>小学校に上がる前の保育園、幼稚園の子どもを呼んで検査をしています。検査の結果を踏まえて支援を行っていくことになっています。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>宮内委員さんの先ほどの質問の中にもありましたが、タブレットはリース期間5年となっていますが、教科書は4年で改訂されます。どのように対応されるのですか。</p>
<p>高橋学校教育課長</p>	<p>改訂とソフトの関係については、リースですので、改訂があれば、新たなものに対応するような形でのリース契約を結ぶよう考えたいと思います。</p>
<p>長野委員</p>	<p>学校教育課の放課後まなび塾の指導者が不足しているということについて、夕方の時間で女性は出にくい時間であるとか教員免許が必要など非常に条件が限られています。やはり、1か所で人数を何名かは用意しないと、2人で持つということになると、休めません。やはりチームを組んで、最低1チーム3人以上確保するということになると、やりやすくなると思います。週に何回かであればお手伝いできるが、1週間ずっとということになると、非常に厳しいと思います。この放課後指導するということは、学力向上にはつながり、保護者も安心して働けるといいますので、指導する方の条件を緩やかにして、負担を減らしてはいかがでしょうか。</p> <p>もう一点あるのですが、社会教育課の放課後子ども教室、放課後児童クラブとありますが、一般の市民の方にはその違いが分かるのでしょうか。名称をより特徴的にしたら、関心を持ってもらえるのではないかと思います。</p>
<p>高橋学校教育課長</p>	<p>長野委員さんからご提案がありましたとおり、放課後まなび塾の指導員については、3人というのが一つの目安になるのかなと思います。</p>

	<p>ます。1日当たり3人以上となるようなチームを編成することが可能になれば、非常にありがたいと思っております。その中で、各校区で差異がないよう拡大をしていきたいと思っております。設置されていない校区があると、理解も得られないと思いますので、できるだけ早めに全市的な事業に持って行きたいと思いますが、冒頭ありましたとおり、なかなか難しい条件もありまして、我々も工夫しなければならないとは思っております。また、知恵をお貸しいただければと思います。</p>
<p>関教育長</p>	<p>もう少し、教育委員さんの意見をお伺いできればと思うのですが、現在、放課後まなび塾については7校区で実施していますが、別子山校区は除いたとしても、9校区でこれから実施していかなければならないのですが、現在の指導員の位置づけなのですが、学校の先生のOB、OGの皆さんに頼り切っている状態です。これから幅広く展開していくには、その人たちを確保できない状態になっております。そのことについて、皆さんの忌憚のないご意見をお聞かせ願えたらと思います。</p> <p>現在もいくつかの学校では、コアとなる部分については、先生のOB、OGを据えて、そこをサポートする人については、教員免許を持たない人たち、大学卒業レベルの方を置いている状態で運営を行っていますが、果たして、今後の方向性として、どちらの方が望ましい路線なのか意見を参考にさせていただけたらと思います。</p>
<p>三木委員</p>	<p>広がってほしい事業ですし、指導については、教員のOB、OGの方を中心において、指導員の方の条件を変えていくということであれば、やりやすくなると思うのですが、その際に、学習指導要領等が変わってきて、今先生が教えていることと指導員の方が教えることの整合性がとれるのかどうかという点が心配です。それについては、教員のOB、OGの方も同様かもしれませんが、学校で習うことと放課後まなび塾で習うことが違うという状況が出ないのであれば、教員免許を持っていないくとも、教えることに対して、積極的な人がいれば、指導員としての条件を緩めても良いのではないかと思います。先生の意見も聞きつつ、地域が望んでいるのであれば、地域連携ということも合わせて、資格の有無に関わらず、どういう人を指導員にしたら良いか考えたらいいのではないかと思います。</p>

<p>長野委員</p>	<p>私は指導については、放課後まなび塾ですることをはっきり決めないといけないと思います。学校からの宿題を支援するということなのか、分からない子どもに寄り添って、その子たちを教えるということを中心に行うのか。教え方については、現職の教員においても、刻々と変わっていております。私も土曜寺子屋という事業で、算数を教える際には、必ず子どもたちに、どのように習っているのか聞きます。それに沿って指導をしています。今放課後まなび塾で指導している先生方も、年配の方が多いので、戸惑いながら指導をしている方も多いと思います。したがって、放課後まなび塾でいったい何をするのか、ここですることはコレというように、はっきり決めていただければと思います。また、ここは大勢の子どもたちが学校から解放されてくる場所なので、通常の授業のようにはできないと思って臨むべきだと思います。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>私が思うのは、これ以上予算をつけて、来ていただく先生方により多くの報酬を支払うのは税金の無駄ではないかと思えます。それよりも、私個人がいろいろな方々に聞いて感じていることは、子どもを預けている保護者が望んでいることは、子どもの心のよりどころとなること、そのスペースやシステムがあるということで、もちろん学力向上につながれば良いですが、そこまで望んでいるわけではないのではないかと思います。そういう意味でいくと、さっきの指導員の確保ということについては、先生方のOB、OGを核として、幅を広げて良いのではないかと思います。また、地域の方々からの推薦があれば、ある程度受け入れられるのではないかと思います。</p>
<p>宮内委員</p>	<p>長野委員さん、伊藤委員さんと同じ意見でありまして、指導員については、ある程度学力、常識がある方がすれば良いのではないかと思います。本当に勉強したい、学力を上げたい方は、塾に行っていると思います。伊藤委員さんがおっしゃったように、学習習慣を身に付けたいと思う方が、利用しているのではないかと思います。したがって、みんなで集まって勉強しよう、宿題しようという、生活指導といえれば重たいですが、子どもが安心して放課後過ごせる場所を提供するというのが一つの意味合いを持つのではないかと思います。</p>



<p>関教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。先ほど、長野委員からも意見がありましたとおり、現在、放課後まなび塾のほかに放課後子ども教室、放課後児童クラブと3種類の事業が放課後の子どもの居場所ということで、併存しております。できれば、教育委員会の中で議論して、新居浜流の新たな子どもが安心して過ごせる居場所を検討していけたらと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>その他、何か質問等ございませんでしょうか。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>社会教育課の耐震補強事業について、教えていただきたいのですが、今年度角野公民館を実施することで、全ての公民館、完了するという事によろしいでしょうか。</p>
<p>三沢次長兼社会教育課長</p>	<p>そうですね。耐震工事が必要な館については全て完了することになります。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>学校教育課についてですが、別子中学校の取組を始められるにあたって、卒業する際に、英検を準2級合格を目標にされているということでしたが、毎年子どもさんを受け入れるにあたって、まず初年度、どのような目標があって、それが達成されているかどうか市民に示す場所が必要であると思います。そういう目標点等がありましたら、教えていただければと思います。</p>
<p>高橋次長</p>	<p>今年度は、1年生の終了時に、英検の5級もしくは4級に受かること。4級というのは、中学2年生が一般的に受験するレベルになります。5人の内、2人はもうすでに4級をとっておりますので、その子たちはさらに上を目指していくということになると思います。5級というのが一般的に中学1年生のレベルですので、4級が取れば良いかなと思っております。2年生では、4級もしくは中学校卒業レベルの3級、3年生では、準2級もしくは2級というのは高校卒業レベルになりますので、一般的な新居浜市の他の中学生と比べて放課後の勉強をしておりますし、授業自体も多くなりますので、かなりレベルは高くなると思います。先ほども出ましたが、ALTの配置を増員し、2学期から11人態勢にすることになります。別子にも常駐するということを考えております。今年</p>

	<p>度は、教育課程について、変更してはいないのですが、放課後1時間の放課後学習もしておりますし、2学期以降ALTが常駐することで英語については、かなりの学習効果が望めると考えています。</p>
伊藤委員	<p>ぜひ、皆さんが期待して始まった事業ですので、いろんな成果を見せていただければと思います。学校図書館支援の人員については、そのままですか。</p>
高橋学校教育課長	<p>はい。8人のままです。</p>
伊藤委員	<p>一つお願いなのですが、来年度以降、事業については、予算額の記載をお願いいたします。</p>
関教育長	<p>来年度以降、改善していきます。なお、各課の課題についてですが、今年度中に何とか結論を導き出したい課題ととらえてよろしいでしょうか。</p>
高橋学校教育課長	<p>学校教育課ですが、学校の適正配置については中長期的な計画になろうかと思えます。しかし、今年度、学校施設の長寿命化計画がありますので、それをきっかけにそちらにつなげていこうと思えます。</p>
三沢次長兼社会教育課長	<p>社会教育課は、課題が1番から4番までありますが、今年度中にある程度の方針を決定したいと思います。そういう取組をしたいと考えています。</p>
桑原学校給食課長	<p>学校給食課ですが、先ほど話しました、未納対策及び野菜の地産地消率については、中長期的な課題になろうかと思えます。給食費の適正化についても、西条市、四国中央市の動向を見ながらということになります。栄養士の適正配置につきましては、喫緊の課題ですので、今年度中にどうにかしたいと考えております。</p>
関教育長	<p>今回、ここに出ている課題につきましては、教育委員会の中で審議して、教育委員さんの意見も伺いながら、詰めた協議を進めていきたいと思えます。その際には、事前に情報提供もいたしますので、</p>

高橋次長	<p>今後ともよろしく願います。</p> <p>その他、何か連絡事項等はありませんでしょうか。</p> <p>今年度の幼稚園、小学校、中学校のそれぞれの学校計画を配布しておりますので、学校訪問も始まりますので、参考にいただき、忌憚のないご意見をいただければと思いますので、よろしく願います。</p>
高橋学校教育課長	<p>その他、何か連絡事項等はありませんでしょうか。</p> <p>お手元に28年度市長旗杯の結果を配布しておりますので、お目通してください。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p>お手元に、学校図書館支援センターだよりを配布しておりますので、お目通してください。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校司書の担当校について</li> <li>2 学校図書館システム化について</li> <li>3 学校司書の学習支援について</li> </ol>
関教育長	<p>その他、何か連絡事項等はありませんでしょうか</p> <p>それでは、次回の定例会の日程を決定させていただきたいと思えます。平成28年第6回教育委員会定例会は、6月2日木曜日の15時00分から開催したいと思います。よろしく願います。</p> <p>これより、非公開審議に入りますので、関係者以外の方は退席をお願いします。</p>

新居浜市教育委員会会議規則第13条の規定により署名する。

委員名

委員名